会員各位

2022 年 12 月日本熱帯農業学会

## 日本熱帯農業学会第 133 回講演会

期 日 2023年3月13日(月)·3月14日(火)

場 所 明治大学農学部(生田キャンパス)

対面とオンラインのハイブリッド方式で開催(新型コロナウイルスの感染状況でオンラインのみになる可能性もあります。)

**事務局** 〒 214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1 明治大学農学部

運営委員長 岩崎直人

事務局長 塩津文隆

運営委員 平川翔唯, 伊藤瑠南, 東村洋輔, 久野祐生, 川上春杜

TEL: 044-934-7817 (岩崎), 7807 (塩津)

FAX: 044-934-7817 (岩崎)

E-mail iwasaki@meiji.ac.jp (岩崎:問い合わせ)

shiotsu@meiji.ac.jp(塩津:参加·発表申込)

**参加申込** 研究発表の有無にかかわらず、参加希望者は E-mail により <u>2023 年 2 月 24 日(金)まで</u>にお申し込みください。件名は「第 133 回講演会参加申込」とし、①氏名・所属、②研究発表の有無をご記入ください。申し込みを確認しましたら、事務局より申し込み確認メールを返信いたします。E-mail による申し込みが不可能な場合は、FAX (044-934-7917; 岩崎) でお申し込みください。

講演申込 発表希望の方は、上記3項目に加えて、④発表者氏名(共同発表の場合には演者の頭に\*を付す. 講演者は会員であること)、⑤発表題目、⑥「学生優秀発表賞」対象の有無などを記入し、<u>2023年1月31日(火)まで</u>にお申し込みください. なお、発表者は本学会員(学生会員含む)または連携学会員に限ります.

研究発表の講演要旨原稿は、下記の作成要領に従って作成し、PDF ファイルに変換し E-mail の添付ファイルにて、2023年2月17日(金)(必着)までに上記運営委員会宛にご送付ください。E-mail による送付が不可能な場合、郵送でも受け付けます。

- 発表形態 本講演会では対面とオンラインによる口頭発表で行います。ポスター発表は行いません。また、対面の発表は PC プロジェクターのみ使用可能で、スライドの使用はできません。対面の場合は各自で PC をご持参下さい。カメラにより発表の撮影を行い、オンラインで配信します。オンラインによる発表は、Zoom 接続となります。発表時間は 12 分+質疑 2 分半とします。
- **日** 程 2023年3月13日(月):講演会:第一校舎(農学部),6号館2階

総 会、シンポジウム:中央校舎6階、メディアホール

2016年3月14日(火):講演会:第一校舎(農学部),6号館2階

なお、本講演会では懇親会を開催しません.

参 加 費 一般:6,000 円, 学生:3,000 円 (要旨集代を含む)

支払い方法については、参加申込者にメールでお知らせします。2023 年 2 月 28 日 (火) までに支払い を済ませた参加者に対して、オンラインセッションにアクセスするためのパスコードを配布します。当日の受付はしません。

## 講演要旨作成要領 (記入例参照)

- 1. 用紙は必ず A4 板、白地の上質紙 2 枚を縦長の形で使用し、横書きにする(用紙 1 枚が 1 ページとなる).
- 2. 用紙はそのままコピー(白黒オフセット印刷)される.
- 3. a. 1枚目の最初の行は講演の順番を記入するため、初めの5文字を空けて講演題目および発表者氏名・所属を和文・英文で併記する。連名の場合、演者の頭に\*を付けること(いずれの項目も事前申込時と異ならない様に注意してください).

- b. 1行空けて次の行より本文および図表を用紙2枚に収まるように適当に配列して記入すること.
- c. 要旨を作成するにあたっては、1 枚当たり 43 行が入る程度を目安とし、1 行あたり 40 字程度で記入すること。 余白は A4 版用紙の上下左右とも 25mm、フォントは明朝体 10.5 ポイント程度とする。英文の場合、フォントは Times New Roman、11 ポイント程度とする。
- d. 2名目の右肩枠外に筆頭者名を鉛筆で記入すること. ページ数または番号は記さないこと.
- 4. 文字および図表はすべて黒色を使用すること. 写真もモノクロとすること.
- 5. 文章, 生物名, 学名その他の記述法は学会誌の投稿原稿作成要領に従うこと.

## 記 入 例

□□□□□マンゴー樹における接ぎ木部の水没と耐冠水性の関係
*佐伯 爽 1·岩﨑直人 2
(1 明治大学大学院農学研究科,2 明治大学農学部)
Relationship between submergence of graft union and tolerance to flooding in Mango trees
* A. Saeki¹, N. Iwasaki²
(¹Graduate School of Agriculture, Meiji University, ²School of Agriculture, Meiji University)
この研究は, ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## <会場および宿泊のご案内>

会 場 明治大学生田キャンパス 〒 214-8571 川崎市多摩区東三田 1-1-1

交通案内 明治大学ホームページの大学案内、キャンパスガイドの生田キャンパスをご覧下さい。

(URL, http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\_guide/ikuta/access.html)

- ・小田急線「新宿」駅から急行(快速急行は除く)で「向ヶ丘遊園」駅で下車(約20分),北口バスターミナル3番乗り場から小田急バス「明大正門前」行きで終点下車(約15分)
- ・「向ヶ丘遊園駅」で各駅停車または準急に乗り換えて、「生田」駅で下車、南口から徒歩で約10分 宿泊案内 インターネット、旅行会社などを通じて各自、直接お申し込みください.